令和４年度　事業報告

自：令和４年４月 １日
至：令和５年３月 31 日

◎概要

今年度に入り、新型コロナウィルス感染症も徐々に行動制限が緩和され本格的なウィズコロナ時代の到来を感じさせる状況となりました。

国内では昨年度、高年齢者が活躍できる環境の整備を目的とした高年齢者雇用安定法が改正され、70 歳までの継続雇用制度などの導入が努力義務となり、入会会員の高齢化がさらに進んでおります。人生 100 年時代を迎える今、人口減少や少子高齢化による労働人口の減少する状況下において、働く意欲のある高年齢者の活躍がますます期待されています。

川越市では、市制施行 100 周年を記念する年となり様々な記念イベントが開催されました。川越市民をはじめ多く方々に親しまれてきた百万灯夏まつりや小江戸川越花火大会、川越まつりなどが再び開催され、以前の賑やかさを取り戻してきました。

そのような状況下、当センターは、重点実施事業に基づいて活動してまいりました。

会員在籍者の状況につきましては、前年度末に比べて 58 人減の 2,148 人、平均年齢は 74.6 歳とさらに 0.3 歳高齢化が進行しておりますが、女性会員の割合が 30.4％と、第４次中期５ヵ年計画の目標とした３割を達成しました。

就業機会の拡大においては、会員が所有する免許や資格、就業等に関するアンケートを改めて実施し、さらなる就業先の開拓に向けて情報の集約に努めました。

安全就業面について、安全巡回の実施のほか、会員の高齢化も踏まえて体力維持の啓発を念頭にフレイル予防体操教室など健康管理等に役立つ講習会の開催に努めました。その結果、派遣事業を含む事故状況につきましては、傷害事故 13 件、賠償事故５件と昨年度の件数より若干ですが減少しました。

地域活動の強化と組織体制の充実については、新型コロナウィルス感染症の影響で中止としていた地区会議を 3 年ぶりに開催し、会員の意見集約に努めました。さらに、霞ヶ関地区で問題だった班の区割りの見直しを実施しました。

事業活動も新型コロナ感染症の状況を慎重に見極めながら多くの活動を再開し、落ち込んでいた受託事業も公共事業が回復し、労働者派遣事業の実績を合わせた契約金額は９億３千９百万円となり、前年度対比で約７千万円、8.1％増となりました。

それでは、事業実施状況を以下のとおり報告いたします。

Ⅰ．会員の状況

入会説明会を年 20 回（内 5 回出張入会説明会）開催しました。

その結果、入会説明会に 436 人（男性 249 人、女性 187 人）が参加。その内、295 人（男性 173 人、女性 122 人）が会員登録し、新たな会員の確保に努めました。

なお、令和 4 年度の退会者は、353 人（男性 248 人、女性 105 人）でした。

（1）会員の年齢別、男女別の状況

年齢	60 歳～64 歳		65 歳～69 歳		70 歳～74 歳		75 歳～79 歳		80 歳以上		計	
性別	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男	37	2.5	212	14.2	482	32.3	509	34.1	253	16.9	1,493	100.0
女	29	4.4	110	16.8	252	38.5	196	29.9	68	10.4	655	100.0
計	66	3.1	322	15.0	734	34.2	705	32.8	321	14.9	2,148	100.0

平均年齢　74.6 歳（男性 75.0 歳　・　女性 73.8 歳）　　最高年齢　男性 92 歳　女性 92 歳

（2）入退会者の状況

（単位：人）

令和 3 年度末の会員数			入会者			退会者数			令和 4 年度末の会員数		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1,568	638	2,206	173	122	295	248	105	353	1,493	655	2,148

≪会員入会動機内訳≫

動　機	人数(人)	割合(%)
経済的理由	109	37.0
生きがい、社会参加	90	30.5
健康維持・増進	52	17.6

動　機	人数(人)	割合(%)
時間的余裕	33	11.2
仲間作り	8	2.7
その他	3	1.0

計　295 人

≪会員退会理由内訳≫

理　由	人数(人)	割合(%)
加齢	70	19.9
病気（本人）	56	15.9
会費未納	48	13.6
その他で就職	35	9.9
家庭の事情（介護等）	29	8.2
死亡	25	7.1
希望する仕事なし	25	7.1

理　由	人数(人)	割合(%)
その他	18	5.1
就業が終了した	17	4.8
転居	9	2.5
未回答（不明）	9	2.5
センター運営に対する不満	5	1.4
シルバーを通じて就職	5	1.4
他団体等への加入	2	0.6

計　353 人

（１）月別事業実績表（委託）

項目／月	（1）会員数（人）			（2）就業人員（人）			（3）契約金額（円）			
	男	女	計	当月の実人員	当月までの実人員	当月の延日人員	配分金	事務費	材料費	計
4	1,567	639	2,206	1,423	1,423	15,870	60,940,895	5,375,526	3,403,361	69,719,782
5	1,535	631	2,166	1,431	1,458	16,290	62,673,988	4,903,987	2,428,859	70,006,834
6	1,523	635	2,158	1,450	1,501	17,551	66,463,247	5,628,163	2,779,844	74,871,254
7	1,528	646	2,174	1,418	1,543	16,770	63,487,588	5,113,696	2,589,481	71,190,765
8	1,536	653	2,189	1,439	1,580	16,005	62,210,955	4,944,205	2,367,335	69,522,495
9	1,547	653	2,200	1,396	1,591	16,439	62,732,406	5,352,830	2,729,466	70,814,702
10	1,559	661	2,220	1,452	1,651	17,126	66,614,176	6,266,613	3,782,636	76,663,425
11	1,567	665	2,232	1,415	1,666	17,794	66,851,524	6,531,650	3,429,878	76,813,052
12	1,571	669	2,240	1,405	1,678	16,794	63,292,378	6,559,181	4,268,553	74,120,112
1	1,562	669	2,231	1,404	1,702	15,674	59,504,643	6,728,332	2,469,076	68,702,051
2	1,541	662	2,203	1,391	1,714	15,471	57,849,572	5,531,451	5,746,648	69,127,671
3	1,493	655	2,148	1,409	1,726	16,901	63,235,187	6,036,787	1,297,943	70,569,917
合　計						198,685	755,856,559	68,972,421	37,293,080	862,122,060
令和３年度						194,607	710,283,799	58,143,060	30,899,293	799,326,152

（２）事業実績表（派遣）

区　分	受注件数	就業実人数	就業延人数	契約金額（円）			
	(件)	(人)	(人日)	会員賃金	手数料	消費税	合計
令和４年度	174	140	12,122	56,558,729	15,512,960	5,655,863	77,727,552
令和３年度	146	130	11,155	51,248,533	13,426,512	5,124,844	69,799,889

【手数料内訳】　活動拠点協力費：6,059,843 円

実施事務所経費：3,635,812 円（内諸経費 1,236,726 円）

本部経費　　：5,817,305 円

（３）発注者区分別契約金額（委託・派遣）　（単位：円）

区　分	発　注　者　等						合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	派遣事業	
令和４年度	417,831,234	21,966,782	370,862,415	45,999,430	5,462,199	77,727,552	939,849,612
令和３年度	365,829,616	18,506,256	363,023,360	48,002,220	3,964,700	69,799,889	869,126,041
前年度対比（増減率）	14.2%	18.7%	2.1%	△4.2%	37.8%	11.4%	8.1%

（４）発注者区分別契約件数（委託）　（単位：件）

区　分	発　注　者					合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
令和４年度件数（構成比 %）	204（9.7）	25（1.2）	445（21.2）	1,196（57.0）	228（10.9）	2,098（100.0）
令和３年度件数（構成比 %）	183（9.0）	21（1.1）	448（22.1）	1,262（62.2）	114（5.6）	2,028（100.0）
増減数（前年度対比 %）	21（111.5）	4（119.0）	△3（99.3）	△66（94.8）	114（200.0）	70（103.5）

（５）職業紹介事業実績表

区　分	有効求人数（人）	求人数（人）	新規求職者数（人）	就職件数（件）	紹介手数料（円）
令和４年度	0	6	3	3	105,029
令和３年度	1	7	4	4	188,626

Ⅲ．会議の開催状況

（1）総　　会

開催年月日	会議等名称	議　事
R4.6.24	第 11 回 定時総会	●報告事項 1．監査報告 2．令和 3 年度事業報告 3．令和 4 年度事業計画及び収支予算報告 ●決議事項 第 1 号議案　令和 3 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認の件 第 2 号議案　理事 15 名の選任の件 第 3 号議案　監事 2 名の選任の件

（2）理事（役員）会

開催年月日	回　数	議　事
R4.4.28	第 1 回	1．重要な使用人の選任について 2．令和 3 年度第 4 次収支補正予算（案）について 3．定時総会の招集等に関する事項について 4．定時総会における被表彰者の決定について 5．理事及び監事候補者選考基準による任期の適格要件の理事候補者の承認について 6．役員の利益相反取引について 7．正会員および賛助会員登録の承認について
R4.5.13	第 2 回	1．令和 3 年度事業報告及び決算について 監査報告
R4.5.27	第 3 回	1．役員の候補者について 2．定時総会議長の選出について 3．講師謝金支払い取扱基準の改定について 4．正会員登録の承認について
R4.6.24	第 4 回	1．理事長、副理事長及び専務理事の選定について 2．常勤理事及び非常勤役員の報酬について
R4.6.28	第 5 回	1．謝金及び旅費に関する規程の改定について 2．役員の利益相反取引について 3．正会員登録の承認について
R4.7.29	第 6 回	1．個人情報保護方針の改定について 2．個人情報の保護に関する規程の改定について 3．会計関係書類の処分について

		4. 全シ協定時総会決議文の活用(支援要望)について 5. 正会員登録の承認について
R4.8.26	第 7 回	1. 事業推進会議設置規程の改定について 2. 正会員登録の承認について
R4.9.30	第 8 回	1. 事務費規程の改定について 2. 令和 5 年度配分金基準単価について 3. 令和 5 年度事務費の適用率について 4. 正会員及び賛助会員登録の承認について
R4.10.28	第 9 回	1. 正会員登録の承認について
R4.11.25	第 10 回	1. 就業上不適格な会員に対する措置について 2. 就業上不適格な会員に対する措置に関する要綱の改定について 3. 正会員及び賛助会員登録の承認について
R4.12.26	第 11 回	1. 正会員登録の承認について
R5.1.27	第 12 回	1. 会員等の表彰規程の改定について 2. 事業推進会議設置規程の改定について 3. 職員給与規程の改定について 4. 正会員登録の承認について
R5.2.27	第 13 回	1. 収支補正予算について 2. 令和 5 年度事業計画について 3. 正会員登録の承認について
R5.3.27	第 14 回	1. 回収不能債権等の処理について 2. 収支補正予算について 3. 令和 5 年度収支予算について 4. 役員賠償責任保険の加入について 5. 正会員登録の承認について

（３）事業推進会議・委員会

会議等名称	開催回数	主な協議事項等
事業推進会議	全 12 回	1. 役員の利益相反取引について 2. 定時総会の運営について 3. 定時総会の招集等に関する事項について 4. 定時総会における表彰候補者の選出について 5. 地区長・班長合同会議の開催について 6. 事業推進会議委員会の委員について 7. 定時総会における議案書の確認について 8. 入会 3～5 年次会員研修会の実施について 9.全シ協定時総会決議文の活用（支援要望）について 10.令和 4 年度事業計画の進捗について 11. 地区長会議の開催日程について 12. 令和 5 年度重点実施事業について 13. 諸規程類の制定・改定について 14. 令和 5 年度配分金基準単価について 15. 令和 5 年度事務費率の適用について 16.インボイス制度導入に向けての取組について 17.地域班の見直しについて 18. 令和 5 年度事業推進会議委員会の事業計画について 19. 令和 5 年度行事予定及び会議等予定について 20. 令和 5 年度収支予算について
総務委員会	全 12 回	1. 役員の利益相反取引について 2. 定時総会に関する事項について 3. 定時総会における表彰候補者の選定について 4. 地区長・班長合同会議の開催について 5. 入会 3～5 年次会員研修会の実施について 6. 令和 4 年度事業計画の進捗について 7. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の推進について 8. 地区会議の開催について 9. 令和 5 年度配分金基準単価について 10. 令和 5 年度事務費率の適用について 11.インボイス制度導入に向けての取組について 12.就業満了期間の変更業務について 13.地域班会員へのアンケート及び結果について 14. 諸規程類の制定・改定について 15. 地区長会議の開催について 16. 地域班の見直しについて

		17. 令和５年度重点実施事業について 18. 令和５年度会議予定等について 19. 令和５年度事業推進会議委員会の委員について 20. 令和５年度事業計画について 21. 令和５年度収支予算について
就業対策委員会	全 12 回	1. 令和４年度委員会事業計画の確認について 2. 第４次中期５ヵ年計画の長期ビジョンについて 3. 免許・資格等に関するアンケートの実施について 4. 仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会について 5. トラブル０巡回の実施について 6. 就業環境巡回の実施について 7. 就業相談会並びに出張就業相談会の実施について 8. 未就業会員支援強化について 9. 就業機会の拡大について 10. 就業の適正化と推進について 11. 接遇講習会の実施について 12. 新規事業「墓地清掃サポート事業」の立ち上げについて 13. 令和５年度委員会事業計画及び予算について
安全委員会	全 12 回	1. 令和４年度安全委員会活動計画について 2. 第４次中期５ヵ年計画の長期ビジョンについて 3. 令和４年度安全巡回・各種講習会の実施について 4. 熱中症とコロナ感染予防対策について 5. 安全ニュースの発行について 6. 安全適正就業強化月間について 7. 交通安全講習会（自転車乗り方講習会）の計画実施について 8. 健康管理教室（フレイル予防教室）等の計画実施について 9. 事故の現状認識とその軽減策について 10.「安全標語」の一般公募について 11. 他市安全対策交流研修会の実施について 12. 令和５年度委員会事業計画及び予算について
広報委員会	全 12 回	1. 会報「センターだより」の編集について 2. 令和４年度の所掌事項について 3.「ふれあいマーケット」の実施・計画について 4.「会員作品展」実施・計画について

		5. 「歩け、歩け大会」実施・計画について 6. 川越まつり事前清掃ボランティア実施・計画について 7. 産業フェスタにおける普及啓発活動について 8. 令和 5 年度委員会事業計画及び予算について 9. 第 4 次中期 5 ヵ年計画に長期ビジョンについて
女性委員会	全 12 回	1. 女性が活躍できる事業計画について 2. 講座等イベントの計画及び実施について 3. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の長期ビジョンについて 4. 女性懇談会の開催について 5. 雑巾製作ボランティアの実施・計画について 6. 令和 5 年度委員会事業計画について
会報編集委員会	全 11 回	1. 会報「シルバーかわごえ」の編集内容について 2. シルバーかわごえ発行後の反省事項について 3. アートギャラリー出品者に対する御礼品について 4. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の長期ビジョンについて 5. 令和 5 年度委員会事業計画について
就業適正化委員会	全 4 回	1. 就業満了者に関する就業希望者の選考について 2. 公共的業務の緊急募集について 3. 応募者のいない業務の就業満了期限の延長について 4. 接遇研修会の実施について 5. 就業規約等の改定について 6. 就業満了期限の見直しについて 7. 令和 5 年度委員会事業計画及び予算について

（4）労働者派遣事業　委員会

会議等名称	開催回数	主な協議事項等
安全衛生委員会	全 8 回	1. 事業計画に基づく基本方針と目標について 2. 活動計画について 3. インフルエンザ予防について 4. 心筋梗塞について 5. 通勤途上の事故について 6. 花粉症について 7. 労災事故状況について 8. 令和 4 年度活動計画のまとめ 9. 令和 5 年度活動計画について

Ⅳ．活動報告

1　就業機会の拡大と未就業会員の解消

（1）事業形態による就業機会の拡大

請負事業に限らず、派遣事業や職業紹介事業による事業形態を有効に活用し、既存事業の見直しを含め、就業機会の確保・拡大に努めました。

（2）就業相談会について

会員のニーズと就業機会の調整を行うため、毎月 2 回（午前）計 24 回センターで就業相談会を開催し、就業率の向上に努めました。

（3）出張就業相談会について

会員の就業意欲の後押しとマッチングを強化するため、各地域に出向いて出張就業相談会を継続して開催し、就業率の向上に努めました。

実 施 日	対象地区	開催場所
第 1 回　4 月 20 日（水）	霞ケ関	伊勢原公民館　集会室
第 2 回　7 月 22 日（金）	南・東・西	南公民館（ウエスタ川越内）講座室 1・2
第 3 回　10 月 24 日（月）	古谷・南古谷	東部地域ふれあいセンター 会議室 1・2
第 4 回　1 月 23 日（月）	霞ケ関	伊勢原公民館　集会室

（4）女性会員の就業拡大について

既存の就業先の見直しや新規開拓により、前例にとらわれず女性会員の就業機会の拡大に努めました。

（5）未就業会員の解消について

ショートメッセージサービス（SMS）を活用し多くの会員に就業等の情報を発信するとともに、未就業会員に電話をかけ状況確認などを含めて直接対話することによって未就業会員の解消に努めました。

（6）職種に応じた就業希望者の登録制度について

迅速な受託体制の構築を図るため、学童保育補助業務や市広報紙配布業務など職種に応じて、「就業希望者の登録制度」を実施し、迅速な体制とマッチングに努めました。

（7）社会情勢に合わせた就業機会の拡大について

市や関係機関と連携し、継続的に実施している「空き家サポート事業」の拡充を図ると共に、新たな事業「墓地清掃サポート事業」の立ち上げに向け検討しました。

（８）業務説明会について

業務内容の理解不足や思い違いを解消するため、必要に応じ就業希望者を対象に業務説明会を開催し、会員とのマッチング強化に努めました。

（９）就業情報の周知について

請負事業に限らず労働者派遣事業の拡大に伴い、会員の新たな就業機会として、センター就業掲示板やホームページ、センターだよりへの折り込みに求人情報を掲載し、周知に努めました。

（１０）公共・民間業務等の就業交代について

適正就業基準に基づき、就業満了者の生じる業務の公募を実施し、多くの就業機会の確保に努めました。

【公共業務　定期】

選考実施日	業 務 数（延べ）	人 数（決定者）
5 月 17 日（火）	24 業務	30 名
8 月 16 日（火）	29 業務	32 名
11 月 14 日（火）	26 業務	26 名
2 月 15 日（水）	25 業務	24 名
計	104 業務	112 名

【新規契約や欠員等による急募（随時実施）】

事業分野	業 務 数（延べ）	人　数（決定者）
公共業務	127 業務	128 名
民間業務	238 業務	247 名
一般家庭（植木等）	2 業務	2 名
独自事業	3 業務	11 名
派遣事業	70 業務	70 名
計	440 業務	458 名

3　安全・適正就業の徹底・推進

（1）安全・適正就業強化の取り組みについて

全国のシルバー人材センター統一目標である安全・適正就業強化策の一環として、安全就業啓発意識の高揚を図りました。

実 施 項 目	内　　容
安全標語の掲示	委員会で令和5年度の安全標語を募集。 安全標語「安全は　自ら守る　心がけ」
安全ワッペンの着用	安全就業の意識啓発を図るため、安全ワッペン着用可能な就業場所で常時着用を啓発しました。 安全ニュース秋号（10月15日発行）
のぼり旗の掲揚	事務所敷地内に安全就業を啓発するのぼり旗を設置。
安全の日の啓発	毎日が安全の日として安全意識の啓発。
熱中症対策の周知	・「熱中症対策」の記事掲載による周知。 安全ニュース春号（4月15日発行） 安全ニュース夏号（7月15日発行） ・「熱中症警戒アラート」発令に伴う注意喚起をSMSショーメールで発信。（年3回） ・「熱中症警戒アラート」チラシを事務所入り口等に掲示し、注意喚起。
安全ニュースの発行 4月（春号） 7月（夏号） 10月（秋号） 1月（冬号）	センターだより発行毎に安全ニュースを折り込み、安全意識の高揚と注意喚起。 ・「安全就業ハンドブックを活用しましょう!」 ・「オミクロン株に注意!」 ・夏場は「細菌性食中毒の季節」到来! ・「高齢者の交通安全（自転車編）」 ・超わかりやすいフレイル講座 ・体力測定会で自身の体力把握! ・今日から始める「転倒予防」 ・コロナ インフル同時流行! ・各種講習会及び安全巡回
傷害事故の状況や要因等の対策	・事故事例や事故状況の要因等、対策について情報交換等共有を図るため、坂戸市・鶴ヶ島市と安全対策交流研修会を実施し。（1月20日） ・センターだより第4号（4月15日号）
全国交通安全運動の啓発	全国交通安全運動の期間において、事務所内にチラシの掲示による安全意識の高揚。
健康診断の受診啓発	センターだより第5号（7月15日号）

（２）安全就業巡回の実施について

安全な就業環境づくりのため、安全委員会による就業場所の巡回（安全・適正就業強化月間含む）を計 8 回実施し、就業会員と一体となって安全な就業環境づくりを行いました。

実 施 日	巡　回　場　所
4 月 18 日（月）	公共業務（公民館 4 施設）
6 月 21 日（火）	指定管理（自転車駐車場 2 ヵ所）、植木剪定、派遣労災事故現場
7 月　4 日（月）	指定管理（自転車駐車場 4 ヵ所）
8 月　1 日（月）	民間業務（4 ヵ所）
10 月　3 日（月）	公共業務（2 ヵ所）、民間業務（2 ヵ所）
12 月　5 日（月）	公共業務（1 ヵ所）、民間業務（2 ヵ所）
1 月 13 日（金）	指定管理（自転車駐車場 2 ヵ所）、公共業務（3 ヵ所）
2 月 24 日（金）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 2 ヵ所

（３）事故・クレームの検証と再発防止について

事故・クレームが発生した場合は、当事者を含め、即時に経緯や状況を聴取・検証し、事故の事例を会報に掲載するなど早期解決を心掛け、再発の防止と意識啓発に努めました。

（４）トラブル０（ゼロ）巡回の実施について

就業先におけるトラブルやクレームをなくすため、就業対策委員会による就業場所の巡回を計 6 回実施し、就業上の心構えなど就業会員に周知しました。

実 施 日	巡　回　場　所
5 月 20 日（金）	公共業務 3 ヵ所
7 月 20 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
11 月 16 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
11 月 21 日（月）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
1 月 18 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
3 月 14 日（火）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所

（５）就業環境巡回の実施について

就業を取り巻く不安やストレスを解消できるよう、就業し易い環境づくりを行うため、就業対策委員会による就業場所の巡回を計 6 回実施し、就業し易い環境づくりを推進しました。

実 施 日	巡　回　場　所
4 月 15 日（金）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 1 ヵ所
6 月 27 日（月）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
8 月 24 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
10 月 18 日（火）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
12 月 19 日（月）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 1 ヵ所
2 月　7 日（火）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所

（６）賠償事故の自己責任制度について

賠償事故の自己責任制度の理解を求め、就業時の安全意識を高めるとともに事故撲滅を目指し、上限 5,000 円の自己負担を実施しました。

（７）発注者向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を活用し、請負事業に限らず派遣事業や職業紹介事業の事業形態を使い分け、契約書や仕様書等の見直しや既存事業の就業形態の適正化を推進しました。

（８）会員向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を会員に配布し推進すると共に、就業形態の適正化を研修や会員の入会時でも説明しました。

（９）長期間、長時間就業の是正について

公平な就業機会の提供をするため、公共業務に限らず、民間業務においても業務内容の是正に努め、多くの会員に就業機会の提供を推進しました。

4　会員の増強と普及啓発の促進について

（1）一人一声運動について

新規入会者には、会員となっている知人の紹介が多く見受けられ、会員の口コミによる「一人一声運動」として、センターだより第 4 号（4 月 15 日発行）に「会員ご紹介カード」を同封し、会員増強に努めました。

（2）入会説明会と出張入会説明会について

会員の増強と普及啓発を図るため、引き続きアルコール消毒液の設置や 3 密対策など、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、出張入会説明会を含む入会説明会の開催を増やし、会員の確保に努めました。

また、入会説明会では、センター理念や就業の心得などを説明し、入会受付時には理事が面談し「会員手引」を配布しました。

開 催 日		開催場所	参加者
4 月 6 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	21
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	15
5 月 11 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	18
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	18
6 月 1 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	19
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	22
7 月 6 日（水）	午前	南文化会館（ジョイフル第 4 会議室）	19
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	17
8 月 3 日（水）	午前	ウェスタ川越（活動室 1・2）	28
9 月 7 日（水）	午前	ウェスタ川越（活動室 1・2）	36
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	9
10 月 5 日（水）	午前	ウェスタ川越（活動室 1・2）	32
11 月 2 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	25
12 月 7 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	21
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	14
1 月 4 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	18
2 月 1 日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	29
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	13
3 月 1 日（水）	午前	ウェスタ川越（活動室 1・2）	39
	午後	川越市シルバー人材センター（第 2・3 会議室）	23
計		全 20 回（ うち出張入会説明会 5 回 ）	436

（３）女性会員の増強について

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、女性会員の交流会や趣味講座などを企画し、市民の参加も呼び掛けながら、新たな女性会員の入会促進を図りました。

開 催 日	実施内容等
7 月 28 日（木）	講 座 名：みんなで絵手紙体験 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：女性委員会委員 参加人数：7 名
9 月 21 日（水）	講 座 名：おしゃれポシェット講習会 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：独自事業　十若会 参加人数：午前 10 名、午後 4 名
10 月 26 日（水） 29 日（土）	講 座 名：みんなで絵手紙を楽しむ　ミニ額づくり 場　　所：10/26 川越市シルバー人材センター会議室 10/29 小江戸蔵里　会議室 講　　師：女性委員会委員 参加人数：10/26（4 名）、10/29（29 名）
12 月 13 日（火）	講 座 名：ハーブでお正月飾り 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：白山美奈子氏（令和 4 年度埼玉わっしょい大使） 参加人数：13 名
3 月 16 日（木）	講 座 名：会員交流会（女性懇談会） 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室及び南側駐車場 参加人数：14 名

（４）公共施設や広告チラシなどの情報発信の方法について

センターの普及啓発と会員増強を図るため、シルバー事業の効果的な紹介と普及啓発の促進を図りました。また、市の広報誌を利用し、会員の入会促進を図りました。

・東武バスの車内放送及び文字放送、車体へのステッカーでセンターを周知
・最寄駅となる川越市駅改札口への広告看板設置
・川越市役所内や川越駅西口事務所等に設置されている「コミュニティビジョン」による広告を放映
・市内公民館や市施設等にチラシを設置
・川越市 市民課他 11 箇所に設置される窓口封筒への広告印刷

（５）市内各種イベントへの参加による普及啓発について

ウェスタ川越にて 11 月 26 日（土）27 日（日）の 2 日間に開催された「かわごえ産業フェスタ」に出展し、センターのブースを設け会員募集や就業の受注に繋がるようシルバー事業の普及啓発に努めました。

また、独自事業の十若会における小物販売も実施しました。

（６）賛助会員の拡大について

センター事業の紹介をし、法人及び個人に賛助会員として協力を求め、賛助会員の拡大に努めました。

（７）シルバーふれあいマーケットの開催について

10 月 29 日（土）に小江戸蔵里の広場で、会員が栽培した 411 点の野菜販売を企画し、多くの方々にお越しいただき、シルバー事業の効果的な紹介に努めました。

（８）会員作品展の開催について

12 月 23 日（金）～25 日（日）の 3 日間、川越市立美術館の市民ギャラリーで開催しました。会員が準備委員となり絵画・書・手芸品・造形・短歌/詩/俳句・絵手紙・写真など 108 点もの作品を展示し、多くの方々に来場していただき、シルバー事業の効果的な紹介に努めました。

（９）会報「シルバーかわごえ」「センターだより」の発行について

会員のための会報「シルバーかわごえ」となるよう、職場めぐりや会員の作品コーナーなど写真を多く使い、親しみやすい会報を発行しました。

また、センター情報として「センターだより」を発行しました。

会報「シルバーかわごえ」

：年 2 回（7 月 15 日、1 月 15 日）

「センターだより」

：年 4 回（4 月 15 日、7 月 15 日、10 月 15 日、1 月 15 日）

（１０）ホームページの充実と事業の情報提供について

定期的にホームページを更新し、内容の充実と情報の伝達をすると共に就業情報を随時更新し、センターの情報発信と就業機会の提供に努めました。

5　研修・講習内容の充実

（１）各種講習会や講習会等の実施について

○ 関心を寄せる防犯や健康管理、また日頃の就業に関連した講習会の各種講習会

開 催 日	実施内容等
4 月 25 日（月）	題　名：健康管理教室 演　題：第 1 回フレイル予防教室 講　師：安全委員会 場　所：伊勢原公民館　学習室 1・2 参加人数：10 名
5 月 20 日（金）	題　名：健康管理教室 演　題：熱中症予防講座 講　師：川越市健康づくり支援課　掛川氏 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 参加人数：10 名
6 月 16 日（木）	題　名：健康管理教室 演　題：第 2 回フレイル予防教室 講　師：安全委員会 場　所：高階公民館（高階市民センター内）講座室 1 号 参加人数：19 名
8 月 22 日（月）	題名：交通安全講習会 演題：自転車乗り方講習会 講師：埼玉県川越警察署　交通課総務係　濱中氏 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室、駐車場 参加人数：17 名
9 月 12 日（月）	題　名：健康管理教室 演　題：第 3 回フレイル予防教室 講　師：安全委員会 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 参加人数：20 名
11 月 18 日（金）	題名：交通安全講習会 演題：自転車乗り方講習会 講師：埼玉県川越警察署　交通課総務係　濱中氏 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室、駐車場 参加人数：21 名
11 月 21 日（月）	題　名：健康管理教室 演　題：第 4 回フレイル予防教室 講　師：安全委員会 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 参加人数：14 名

3 月 13 日（月）	題　名：健康管理教室 演　題：第 5 回フレイル予防教室 講　師：安全委員会 場　所：南公民館　講座室 1・2 号 参加人数：11 名
3 月 23 日（木）	講 座 名：おもてなし講座 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：安見榮一朗氏 参加人数：29 名

○ 情報取得・共有のために IT 活用、デジタル化推進に向けた講習会

題名　：　スマートフォン教室

●講師：ＫＤＤＩ、株式会社ヴィクサス、トヨタレンタリース新埼玉

●場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室

実施種別	開 催 日	参加人数
入 門 編	8 月 9 日（火）	11 名
	8 月 23 日（火）	9 名
	11 月 15・16 日（火・水）※2 日コース	9 名
活 用 編	9 月 13 日（火）	10 名
	9 月 20 日（火）	10 名
	11 月 29 日（火）	10 名
	11 月 30 日（水）	9 名

○ 就業上の心構えや接遇に関する研修会

実 施 月	開催数	講習（研修）内容
5・6・8・9 11・12・2・3 月	全 8 回	接遇研修会　　受講者　224 名

○ 救命処置や AED（自動体外式除細動器）の取扱方法など

実 施 月	開催数	講習（研修）内容
1 月 23・24 日	全 6 回	普通救命講習会Ⅰ　　受講者　75 名

○ 近隣団体との 3 市合同安全対策交流研修会

坂戸市、鶴ヶ島市のシルバー人材センターとお互いに情報を共有することにより就業現場の安全対策に反映・活用し事故の撲滅を図ることを目的

開催日	開催地	研修内容等
1 月 20 日（金）	川越市 SC	令和 4 年度三市合同安全対策交流研修会 参加者：計 24 名 川越市 7 名、坂戸市 10 名、鶴ヶ島市 7 名

○ 入会 3～5 年次研修会

事業理念などシルバー事業の在り方を再認識し、現況の理解促進を目的

入会から 3～5 年を経過した会員 460 名を対象

開 催 日	場所・参加者等
10 月 25 日（火） 11 月　7 日（月）	ウェスタ川越　多目的ホール A・B・C・D　参加者 97 名 ウェスタ川越　多目的ホール A・B・C・D　参加者 120 名 計 217 名（出席率 48.01%）

○ 仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会

情報共有とリーダーを通じた就業体制の強化を目的

実 施 日	場所・参加者等
6 月 10 日（金） 11 月 22 日（火）	場所：南公民館（ウェスタ川越内）講座室 1・2　参加者：39 名 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室　参加者：26 名 計 65 名

6　地域活動の強化と組織体制の充実

（1）地域ボランティア活動と市民との交流について

日頃の市民に対する感謝と地域社会への奉仕活動として、恒例の川越まつり事前の中心街環境美化活動など、ボランティア活動を取り組みました。

開 催 日	ボランティア活動・交流（社会奉仕活動）
10 月 13 日（木）	内　容：中心街環境美化活動（清掃） 場　所：市内中心街 参加人数：53 名　　実施団体等：センター会員
12 月 4 日（日）	内　容：市民の日(12/1) 市制施行 100 周年記念の無料観光ガイド 場　所：川越城本丸御殿、蔵造りの町並み 実施団体等：川越市シルバー人材センター　観光案内グループ 参加者：402 名（本丸 159 名、蔵の町 243 名）
3 月 17 日（金）	内　容：川越市社会福祉協議会へ寄付 ・未使用で不要となったタオルを使った雑巾　350 枚 実施団体等：女性委員会

（２）健康促進と市民を含めた会員交流について

開 催 日	ボランティア活動・交流（社会奉仕活動）
5 月 24 日（火）	内　容：歩け歩け大会 場　所：川越水上公園 参加人数：29 名（市民含む） 実施団体等：広報委員会　安全委員会

（３）各種事業や委員会への会員参画促進について

役員のほか会員を増員し、構成員として各種事業や委員会に参画してもらい、シルバー事業の運営について活発な意見交換を行い、一体となって事業推進に努めました。

（４）地域班組織の強化について

地区長と班長を中心とした地域班組織の充実を図るため会議を開催し、会員との情報共有に努めました。

また、毎年 2 月に開催している情報共有・交換の場となる地区会議においては、3 年ぶりに開催しました。

実 施 日	会議名・場所等
5 月 31 日（火）	会議名：地区長・班長合同会議 場　所：ウェスタ川越多目的ホール
10 月 31 日（月）	会議名：第 1 回地区長会議 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室
1 月 17 日（火）	会議名：第 2 回地区長会議 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室

【2 月　地区会議】

地区名	出席者	地区名	出席者	地区名	出席者
東	49 名（37.6%）	南古谷	28 名（21.7%）	名細	61 名（27.6%）
南	62 名（22.5%）	高階	106 名（34.1%）	合計 488 名（21.6%） ※カッコ内出席率 ※1 月 1 日現在の会員数 2,254 人	
西	38 名（18.7%）	福原	23 名（16.7%）		
北・山田	44 名（18.9%）	大東	52 名（28.2%）		
芳野・古谷	28 名（21.3%）	霞ヶ関	58 名（19.2%）		

（５）同好会の紹介について

会員同士の親睦や仲間づくりに協力するため、同好会の情報を会報やホームページにて紹介し、就業以外のつながりの場として情報提供しました。

また、同好会の世話人との情報交換会を開催しました。

開 催 日	内　容	参加団体
9 月 22 日（木）	同好会世話人との情報交換会	7 団体

7　財政基盤の強化

（１）事務の効率化について

財政基盤の安定化と自主財源の確保に向け、請求事務などの効率化や迅速化に努めました。

（２）諸経費の削減について

財政基盤の安定化のために事業運営に係る諸費用を見直し、経費の節減（ペーパーレス化等）に努めました。

（３）IT を活用した事業運営に係る経費削減について

ハガキや電話より安価なツールとして、会員の携帯電話にショートメッセージ（SMS）で配信するサービスを活用し、経費削減に努めています。

（４）インボイス制度（適格請求書等保存方式）に向けた財政基盤の確立について

インボイス制度の開始に係る安定した財政基盤を確立するため、令和 5 年度に適用する事務費率を改定しました。